

アトピー性皮膚炎に対するデュピルマブによる治療に関する研究

2018年から2024年までにデュピルマブによる治療を受けたアトピー性皮膚炎患者さん

研究協力をお願い

当科では「アトピー性皮膚炎に対するデュピルマブによる治療に関する研究」を日本医科大学付属病院倫理委員会の承認並びに施設長の許可のもと、倫理指針及び法令を遵守して行います。この研究は、2018年4月1日より2024年12月31日までに日本医科大学付属病院皮膚科外来にて、デュピルマブによる治療を受けたアトピー性皮膚炎患者さんの診療情報を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：アトピー性皮膚炎に対するデュピルマブによる治療に関する研究
研究期間：研究実施許可日～2025年10月31日
当院における研究責任者：日本医科大学付属病院 皮膚科 佐伯 秀久

(2) 研究の意義、目的について

デュピルマブによる治療中の血液検査データ（末梢血好酸球数、血清IgE値、LDH値、TARC値など）の推移を明らかにすることにより、治療のマーカーを検索することを目的とします。本研究により、治療の反応性を客観的に把握することが可能となり、患者さんごとの最適な治療の選択に繋がることが期待されます。

(3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類および外部機関への提供について）

2018年4月1日より2024年12月31日までに日本医科大学付属病院皮膚科外来にて、デュピルマブによる治療を受けたアトピー性皮膚炎患者さんについて、カルテを基に以下の診療情報を収集、使用します。
診療情報：年齢、性、家族歴、既往歴、デュピルマブによる治療効果、血液検査データなど
これらの診療情報は、個人識別情報を除いて対応表のある匿名化をしたうえで、解析されます。
直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。

(4) 共同研究機関（試料・情報を利用する者の範囲および試料・情報の管理について責任を有する者）

研究代表機関：ありません。

(5) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(6) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

(7) 当院における問い合わせ等の連絡先

日本医科大学付属病院 皮膚科 大学院教授 佐伯 秀久
〒113-8603 東京都文京区千駄木1-1-5
電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：6745
メールアドレス：h-saeki@nms.ac.jp